

OUGライフサイエンス分科会

JMEDPlusの索引と検索

2009年6月18日(木)

(独)科学技術振興機構
文献情報部 抄録索引担当 岩島 真理

目次

1. 概要

2. 構成

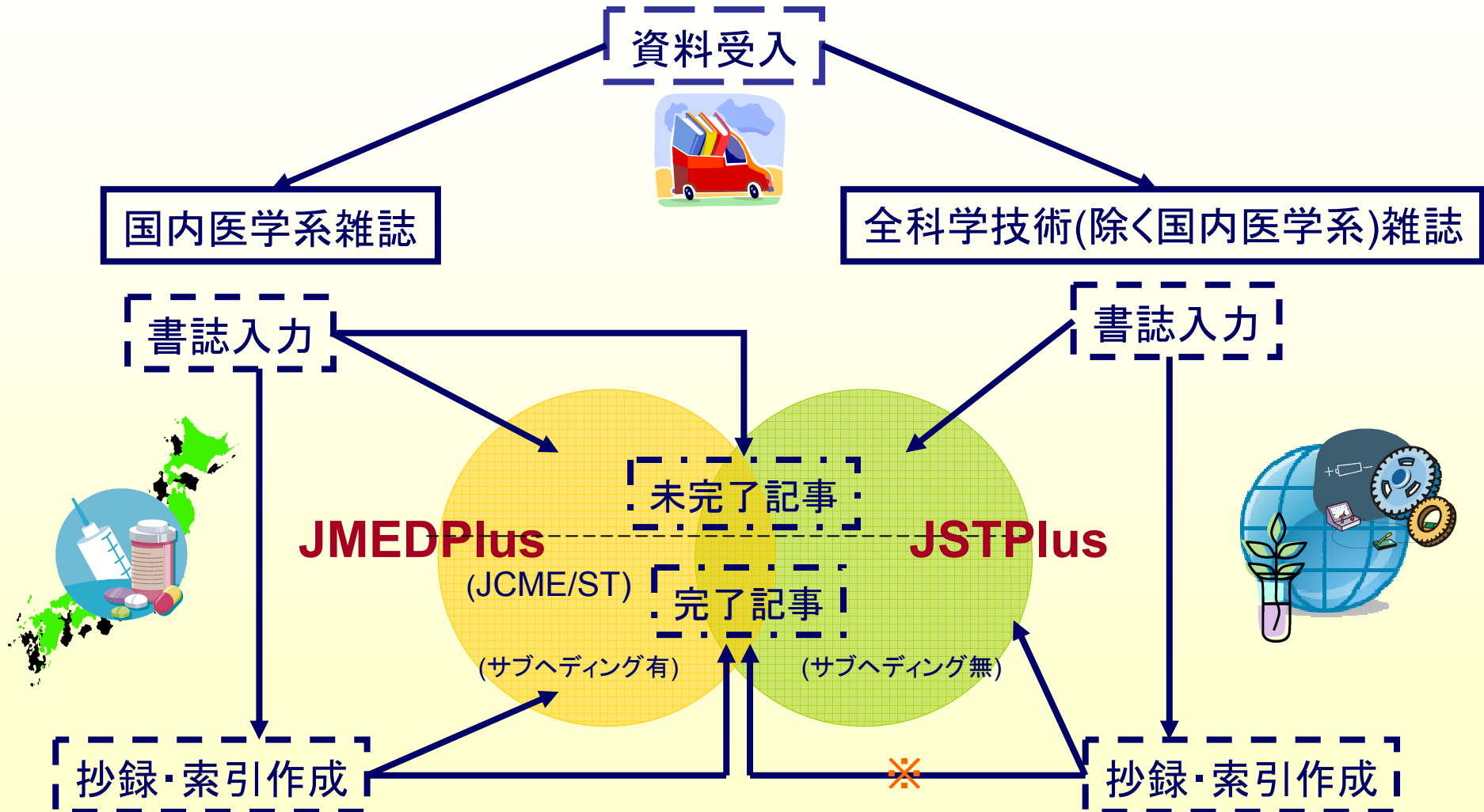
3. 索引

4. 検索

1. JMEDPlusファイルの概要

内容	日本国内発行の資料から、医学、薬学、歯科学、看護学、生物科学、食品科学、等に関する文献情報を収録。 国内学会が編集する海外出版社発行誌も収録。
収録範囲	1980年11月以降に発行された文献
収録件数	5,022,491件 (2009.06.17現在 RG200910)
収録対象資料	逐次刊行物、予稿集、会議資料、レポート、公共資料(厚労科研費報告書他)等
収録対象文献	原著論文、解説論文、会議録等
収録記事	(1)JMEDPlusファイルにだけ収録される記事+JSTPlus・JMEDPlus両方に収録される記事 (2)記事の種類 ・未完了記事: 書誌事項(一部著者抄録あり)のみ ・完了記事: 抄録・索引付与(会議録は抄録なし)
更新頻度	月4回
索引	メインヘディングとサブヘディングによる索引

2. JMEDPlusの構成



※JSTPlusからJMEDPlusに抽出されるもの



分野	抽出する分類	抽出しない分類
G 医学	全部(看護学, 歯科学, 薬学を含む)	
A 科学技術一般	AE 心理学*1	
E 生物科学	右のもの以外全部 EA 生物科学一般 EB 生化学 EC 遺伝学, 進化論 ED 生体防御と免疫学 EE 生態学, 環境生物学 EF 細胞学 EG 微生物・ウイルス学 EJ 動物学 EK 放射線生物学 EL 生体工学	(EA01) 生物科学一般 (EA02) 理論生物学 EB10020I 光合成 EC03020B 生命の起源と前生物学 (EE01) 生態学一般 (EE02) 植物生態学 (EE03) 動物生態学 EE04010D 環境因子の生物影響一般 EE04020O 微生物に対する影響 EE04030Z 植物に対する影響 EE04040K 動物に対する影響 EE05010K 外生物質の生物影響一般 EE05020V 微生物に対する影響 EE05030G 植物に対する影響 EE05040R 動物に対する影響 EH 植物学 EK02040O 放射線照射の微生物に対する影響 EK02050Z 放射線照射の植物に対する影響 EK03020Z*2 放射性物質の微生物での代謝と蓄積 EK03030K 放射性物質の植物での代謝と蓄積
F 農林水産	FE 獣医学 FJ01051H 食品衛生一般	
J 情報工学	JE13000V 医用情報処理*2 JE04020T 医用画像処理*1 JE15030Q 医用情報処理*1 JE15040B 分子・遺伝情報処理*1	化学合成の文献が必要な場合はJSTPlusをご利用ください。
M 原子力工学 (1982年度以降)	MB02020Z 人体の汚染および防止 MC01050C 照射効果・利用 MC02030N 生物科学・農学・薬学への利用	
R 建設工学	RB05020Z 公共建築, 病院建築, 社会福祉建築	
S 環境工学	SB02080T 健康被害(水質汚染) SB03070P 健康被害(大気汚染)	

JMEDPlus収録誌検索サイト

(<http://pr.jst.go.jp/db/jmedplus/index.html>)



The image shows a sequence of three browser windows illustrating the search process on the JDream II website.

- Top Left Window:** The login page (<https://ninsho.jst.go.jp/loginID.html>). It features a login form with fields for ID, password, and name, and a sidebar with navigation links. A red circle labeled '1' highlights the '収録誌検索' (Search Journals) link in the sidebar.
- Top Right Window:** The search results page (<http://pr.jst.go.jp/jdream2/search.html>). It displays the JDream II logo and a list of search options. A red circle labeled '2' highlights the 'JMEDPlusファイル収録誌一覧' link.
- Bottom Window:** The detailed view of the JMEDPlus file collection list (<http://pr.jst.go.jp/db/jmedplus/index.html>). It shows a search box, a list of journals, and two download options for the list: 'csv形式(199KB)' and 'csv形式(14KB)'. A red dashed circle highlights the search box and download options.

3. JMEDPlusの索引

3.1.1 索引の種類

- 1) シソーラス用語(ディスクリプタ) : JST科学技術用語シソーラス'08版登録の37,163語
- 2) 準シソーラス用語(準ディスクリプタ) : フリーキーワード(登録語ではない)
- 3) サブヘディング : シソーラス語、準シソーラス語、物質索引語と組み合わせで索引する26語
- 4) 物質索引 : 低分子有機化合物
- 5) 主題語指定 : 文献の中心主題を表す語を指定
- 6) 分類コード : JST科学技術分類表で定義。24分野(大分類)
- 7) 記事区分 : 記事の種類を表す5種類

※メインヘディング: シソーラス用語、準シソーラス用語、物質索引の総称

3.1.2 索引方針

配布資料「JMEDPlusファイルの索引方針」
(情報の科学と技術 Vol.58 No.4 p184-187(2008))

<回答出力例>

和文標題: 塩酸ヒドロキシジン(注射剤)による注射部位の壊死・皮膚潰瘍等について

資料名: 日本薬剤師会雑誌 JST資料番号: Z0681A ISSN: 0369-674X

巻号ページ(発行年月日): Vol.61 No.5 付録 Page.2-5 (2009.05.01) 写図表参: 表4

資料種別: 逐次刊行物(A) 記事区分: 解説(b2)

発行国: 日本(JPN) 言語: 日本語(JA)

抄録: 塩酸ヒドロキシジン(注射剤)による注射部位の壊死・皮膚潰瘍等について,注射部位に発現する副作用及び筋肉内注射する際の留意点について,更なる注意喚起を図る必要があると判断されたことから,関係企業に対して使用上の注意の改訂指示を行ったので,その安全対策の内容等を紹介した。注射部位の壊死・皮膚潰瘍等の報告状況,使用上の注意(下線部追加改定部分),及び症例の概要(50代女性,60代男性)について解説した。

分類コード: GW03110J, GD06010Q, GF03000Q (615.214.03, 616.39-099, 616.5-001/-009)

シソーラス用語: *ジフェニルメタン系抗不安薬/*有害作用(AE), ヒト, 薬物療法, *副作用, 壊死/化学誘発(CI), *皮膚病/*化学誘発(CI), 皮膚潰瘍/化学誘発(CI), 筋肉内投与, 安全対策, 男性, 女性, 成人, 老人, 症例報告, アルコール, エテル, 窒素複素環化合物, 芳香族塩素化合物

準シソーラス用語: 筋肉内注射

物質索引: *塩酸ヒドロキシジン (J300.838J, 2192-20-3)/*有害作用(AE)

3. 2 サブヘディング索引



3. 2. 1 概要

1) 開始時期

平成18 (2006)年度より、国内医学薬学分野において開始。

2) 定義

シソーラス用語、準シソーラス用語、物質索引の特定の視点を表現するために組み合わせるキーワード。

3) 目的

シソーラス用語、準シソーラス用語、物質索引の表す視点を限定し、より適合性の高い検索を提供する。

4) 種類

主に、薬物・化学物質および疾患に組み合わせて索引するサブヘディング26種類。

JMEDPlus検索画面でのサブヘディングの確認



検索コマンド履歴 履歴表示

L番号	コマンド履歴	ヒット件数
FILE	JMEDPlus	

①

検索条件入力 **簡易入力** フィールドコード参照

例) (老人+高齢者)*介護*2002-2006/PY 【OR+ AND=* NOT

JSTシソーラスブラウザ

表示条件入力

例: L1 ALL 1-10 半角256文字まで入力できます

Copyright © Japan Science and Technology Information Center

JDream II

検索対象ファイル

JST系ファイル共通

(JSTPlus、JST7500、JMEDPlus、KENSHU-J、KENSHU-JMED、JSTPlus + JMEDPlus、JSTPlus + JST7500、JSTPlus + JMEDPlus + JST7500)

フィールドコード	フィールド名称	検索方式	入力例
なし /AL	キーワード (和文標識、和文抄録、シソーラス用語(下位語含む)、準シソーラス用語、化学物質名)	ストリングサーチ	糖尿病性網膜症/AL インフルエンザ(C/W)脳症/AL 別ページ(W)放射線/プロトン ステロイド系統炎症薬(NOTA)非
	索引語 (シソーラス用語(下位語含まない)、準シソーラス用語、化学物質名)	完全一致 前方一致	アドレナリン作動薬/KW アドレナリン/KW
	文標語	ストリングサーチ	重症呼吸器症候群/TI インターフェロン(W)β/ベータ/TI リンパ白血病(NOTA)非/TI
	文標語	ストリングサーチ (単語完全一致、単語前方一致)	economy class syndrome/TIEN decompression illness/TIEN bronchial asthma?/TIEN
	文抄録	ストリングサーチ	正常脈圧経内降/AB 細菌異型(A)構造異型/AB
	シソーラス用語(下位語含まない)	完全一致 前方一致	子供/CW すい臓腫瘍(L)外科的療法/腫瘍/CW ※サブヘディング検索は、JMEDPlusのみ (検索可能なサブヘディングはこちら)
			子供/CW/MJ すい臓腫瘍(L)DDPA/CW/MJ

②

サブヘディング名・コード一覧 (JMEDPlus)

1. 主として薬物・化学物質に用いるサブヘディング

コード (検索可)	名称 (検索可)	定義(用途)	対象カテゴリ (詳細はこちら)
TU	治療利用	疾患に対する有効性の有無を検討した、薬物・化学物質等に用いる。	CA03、CA05、CA06、LS06、LS07、LS33、LS34、LS35、LS36、LS37、LS38、LS42、LS44
AE	有害作用	ヒトに及ぼす、何らかの有害作用が認められた外国性の薬物・化学物質、手技・手芸に用いる。有害作用とは、物質および治療法によって引き起こされた、好ましくない、あるいは望まぬ作用を意味する。	CA03、CA05、CA06、LS06、LS07、LS33、LS34、LS35、LS36、LS37、LS38、LS42、LS44、LS52、LS54、LS65、LS72
PD	薬理学	生体組織等における何らかの影響を検討した薬物および外国性物質に用いる。臨床以外の分野に限定して用いる。	CA03、CA05、CA06、LS33、LS34、LS35、LS36、LS37、LS38、LS42、LS44
PK	薬物動力学	生体内および生体組織における動態および用量活性相関を検討した薬物および外国性物質に用いる。	CA03、CA05、CA06、LS33、LS34、LS35、LS36、LS37、LS38、LS42、LS44
DC	多剤併用	疾患の治療に於いて、薬物・化学物質を投与する際、治療効果を期待して、他の薬物・化学物質を組合わせて用いた、薬物・化学物質に於いて用いる。薬物を切り替えた場合は用いない。	CA03、CA05、CA06、LS33、LS34、LS35、LS36、LS37、LS38、LS42、LS44
CB	薬物相互作用	複数の薬物および化学物質あるいは薬物・化学物質と食品を同時に導入した結果、なんらかの健康被害を惹起した薬物・化学物質・食品に於いて用いる。臨床文獻に用いる。	CA03、CA05、CA06、LS32、LS33、LS34、LS35、LS36、LS37、LS38、LS42、LS44、LS72

- 5) 対象記事
医学・薬学分野(歯学、看護学を含む)の
 - ・ 国内誌に掲載された記事
 - ・ 国内学協会が海外の出版社から刊行する雑誌に掲載された記事
 - ・ 予稿集、学会講演要旨集

- 6) 索引基準
「JST医学・薬学系文献索引マニュアル JMEDPlusファイルにおけるサブヘディング索引マニュアル」

- 7) 対象索引語(メインヘディング)
 - ・ 薬物・化学物質
 - ・ 疾患名 (一部身体部位を含む)
 - ・ 他に食品、生物名、診断法、治療法など

- 8) 索引可能なサブヘディング数
 - ・ メインヘディング1語につき、最大9個 (システム制限値)

- 9) 主題語指定について
主題となる「メインヘディング／サブヘディング」に対して主題語指定を行うことができる。

10)特徴

- ① 準シソーラス用語・物質索引にサブヘディングを索引した場合、対応するシソーラス用語にもサブヘディングを索引する。
- ② サブヘディング索引したシソーラス用語に対しては、上位語自動付加(アップポスティング)機能により、システムの付加された上位語に対しても同じサブヘディングが索引される。
- ③物質索引に対する「構造上位語」に対してはサブヘディングは付与しない。

和文標題: 歯肉線維芽細胞のカルシウムチャンネルに対するニフェジピンの影響
 英文標題: Effects of nifedipine on calcium channels in gingival fibroblasts
 著者名: HATTORI Toshimi, WANG Pao-Li (Matsumoto Dent. Univ., Shiojiri, JPN)
 資料名: J Pharmacol Sci JST資料番号: G0813A ISSN: 1347-8613
 巻号ページ(発行年月日): Vol.109 No.Supplement 1 Page.177P (2009.02.06)
 資料種別: 逐次刊行物(A) 記事区分: 会議録記事(d2)
 発行国: 日本(JPN) 言語: 英語(EN)
 分類コード: GW07040J, GT01020O, EF04020R (615.225, 616.31-09, 576.342)
 シソーラス用語: カルシウム拮抗薬/*薬理学(PD), カルボン酸エステル, 窒素複素環化合物, 芳香族ニトロ化合物,
 *カルシウムチャンネル, *線維芽細胞▲*歯肉, 培養細胞, ヒト, 細胞内分布, カルシウム, 塩化ランタン, 塩化カドミウム
 準シソーラス用語: ICME, Gin-1細胞
 物質索引: ニフェジピン (J3.467C, 21829-25-4)/薬理学(PD)

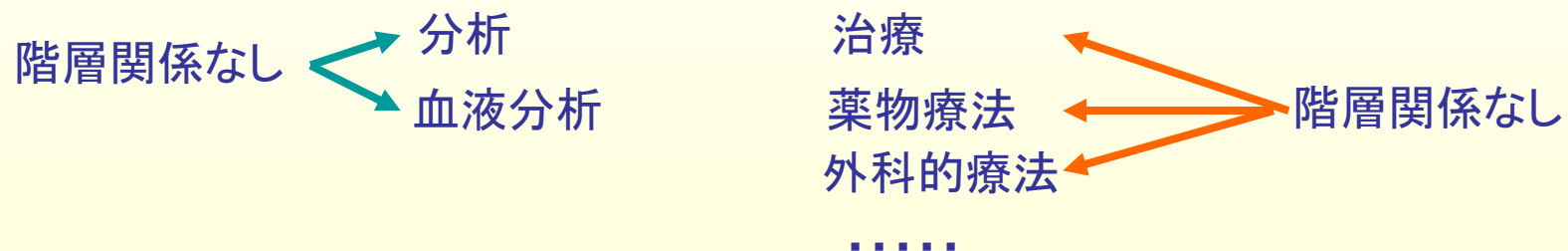
シソーラス階層
 カルシウム拮抗薬
 BT 血管拡張薬
 ・血管作用薬
 ・・循環器系作用薬
 ・・・薬物
 裏に
 *血管拡張薬/*薬理学(PD)
 *血管作用薬/*薬理学(PD)
 *循環系作用薬/*薬理学(PD)
 *薬物/*薬理学(PD)
 がついている。

物質索引・準シソーラス用語に対して、その文献中で述べられている薬効・用途などに対応するシソーラス用語を索引し、合わせてサブヘディング索引を行う

物質索引に対して、その構造を表すシソーラス用語にはサブヘディングを索引を行わない

④ サブヘディング間には階層構造がない

意味の上で階層関係が考えられるものであっても、上位概念にまとめて索引することはせず、もっとも特定のサブヘディングを索引する。



「分析」と「血液分析」、「治療」と「薬物療法」「外科的療法」には、意味的には包含関係があるが、JMEDPlusファイルのサブヘディングでは階層付けは行っていない。

- ⑤ 的確な複合概念を持つシソーラス用語、準シソーラス用語があればそちらを優先して索引する。

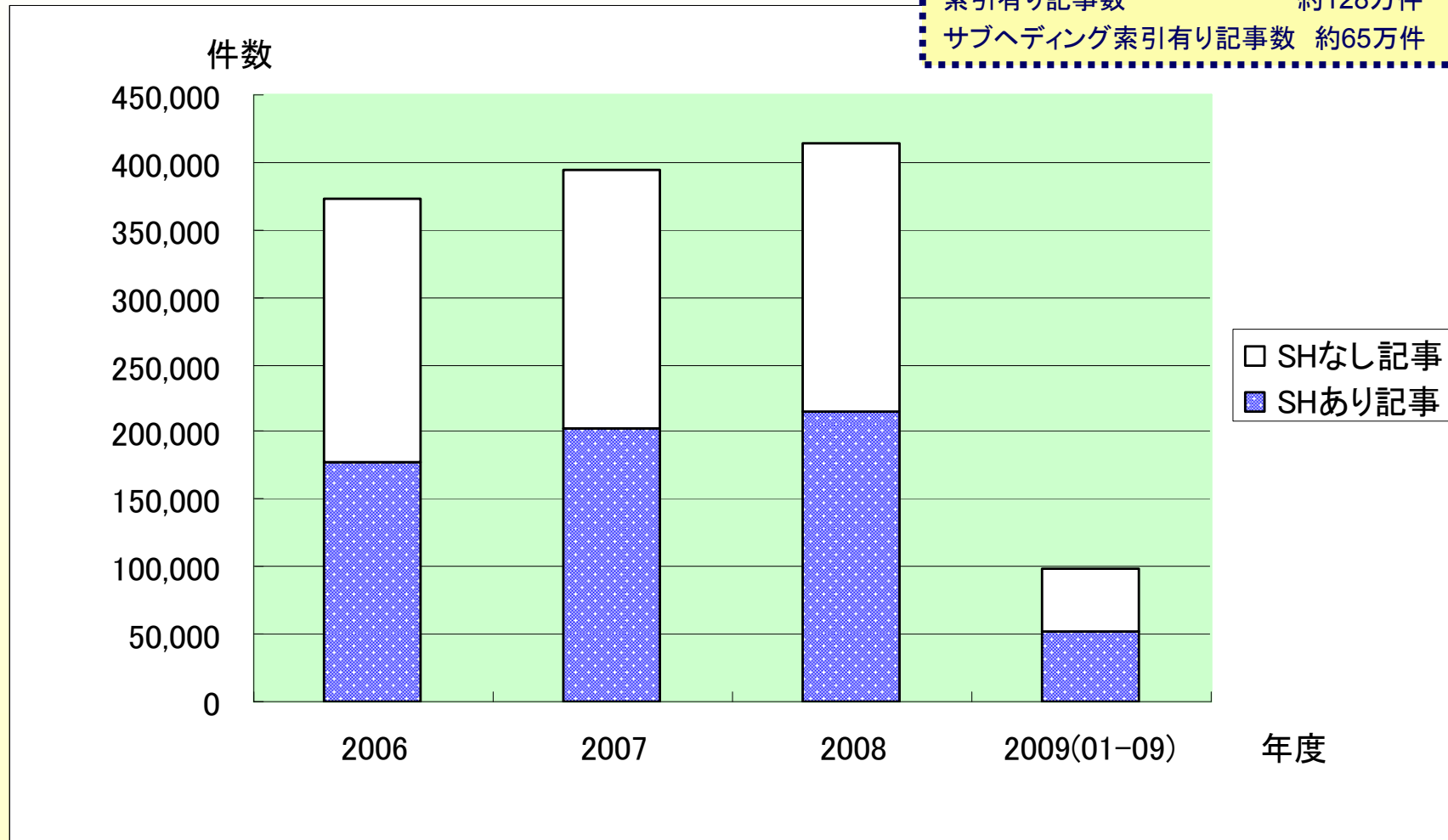
例)	○血糖	←	×	グルコース／血液分析(BL)
	○糖尿病性網膜症	←	×	糖尿病／合併症(CO)
	○糖尿病性ニューロパシー	←	×	糖尿病／合併症(CO)
	○妊娠合併症	←	×	妊娠／合併症(CO)

- ⑥ 索引基準により、サブヘディングとシソーラス用語が重複することがある。

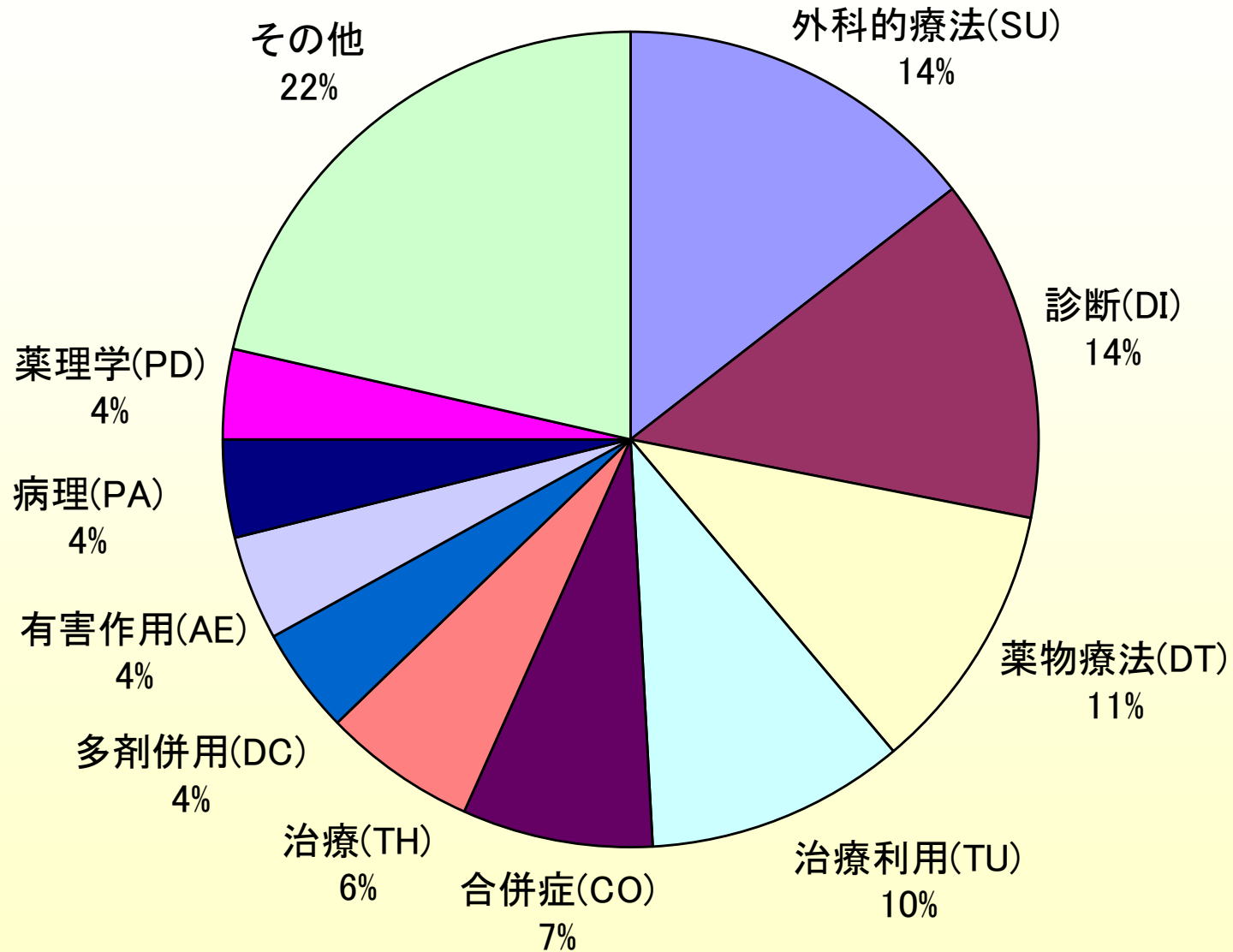
例)	シソーラス用語	副作用
	物質索引	○○／有害作用(AE)

サブヘディング索引あり記事数

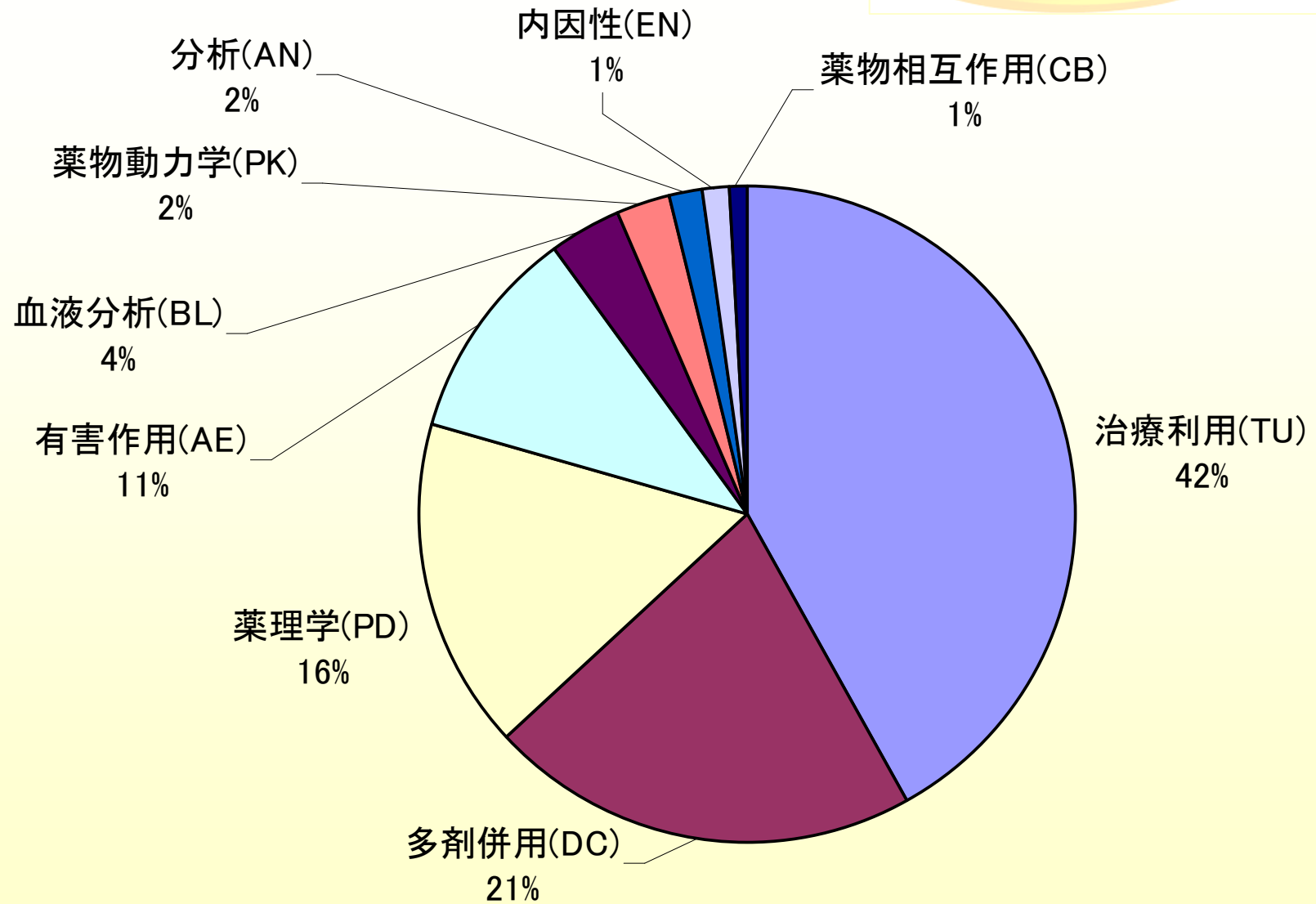
2006～200909
 索引有り記事数 約128万件
 サブヘディング索引有り記事数 約65万件



サブヘディングの索引ランキング(全体)



サブヘディングの索引ランキング(物質索引)



3.2.2 主として薬物・化学物質に用いるサブヘディング(抜粋)

名称	コード	定義(用途)の概要	注意点	同時に索引すべき項目
治療利用	TU	疾患に対する有効性の有無および予防効果を検討した、薬物・化学物質等に用いる。	<ul style="list-style-type: none"> ・個々の薬物に対応する機能上位語(薬効名;○○作用薬)にも索引する。 ・予防のために用いた薬物にも索引する。 	疾患名/薬物療法(DT) ^(注)
有害作用	AE	何らかの有害作用が認められた(外因性の)薬物・化学物質、手技・手法に用いる。	-	誘発疾患名/化学誘発(CI)
薬理学	PD	生体組織等における何らかの影響を検討した薬物および化学物質に用いる。	<ul style="list-style-type: none"> ・既存薬の新規薬理作用、安全性、有効性の確認、後発医薬品の安全性、有効性の確認などにも索引する。 	-
多剤併用	DC	<p>疾患の治療に対して、薬物・化学物質を投与する際、治療効果を期待して、他の薬物・化学物質を組合わせて用いた、薬物・化学物質に用いる。</p> <p>単剤から単剤へ切り替えた場合には用いない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・多剤併用したものには、「多剤併用(DC)」を索引する。 ・複合製剤は単剤とみなし、「治療利用(TU)」を索引する。複合製剤を構成している個々の成分に「多剤併用(DC)」を索引しない。 	疾患名/薬物療法(DT) ^(注)
内因性	EN	<p>外因性との区別を図るために用いる。</p> <p>生体内に存在し、かつ外部から与えられる可能性のある物質に用いる。</p>	-	-

3.2.3 主として疾患名に用いるサブヘディング(抜粋)



名称	コード	定義(用途)の概要	注意点	同時に索引すべき項目
化学誘発	CI	内因性、外因性物質によって引き起こされた症状、疾患異常に用いる。 治療に用いた場合に生じた副作用も含む。	治療に用いた場合に生じた副作用症状にも索引する。	<ul style="list-style-type: none"> 原因物質が <ul style="list-style-type: none"> 外因性 → 原因物質/AE(有害作用) 内因性 → 原因物質/EN(内因性) 治療の副作用の場合 <ul style="list-style-type: none"> 原因物質/TU(治療利用), AE(有害作用)
合併症	CO	複数の疾患が併存している場合、当該疾患に用いる。	<ul style="list-style-type: none"> 複数の疾患が併存している場合、それぞれの疾患に用いる。 糖尿病性ネフロパシー、妊娠合併症や〇〇症候群など疾患が合併した状態で名称が確定している場合には索引しない。 	-
薬物療法	DT	薬物を用いて治療した疾患を限定する場合に、当該疾患に用いる。	-	使用薬物/TU(治療利用) または 使用薬物/DC(多剤併用)
外科的療法	SU	外科的療法によって治療した疾患を限定する場合に、当該疾患に用いる。 外科術、移植、レーザー切除、内視鏡下手術を含む。	-	文献の内容により、施術法名、方法名のシソーラス用語・準シソーラス用語
治療	TH	薬物療法(DT)、放射線療法(RT)、食事療法(DH)、外科的療法(SU)以外の治療法を用いた疾患に用いる。	-	文献の内容により治療法名のシソーラス用語または準シソーラス用語
診断	DI	診察、検査を行い診断しようとした疾患に用いる。	-	文献の内容により、診断法のシソーラス用語または準シソーラス用語

3.2.4 JMEDPlusファイルとMEDLINEのサブヘディングとの相違点

データベース名	MEDLINE	JMEDPlus
観点索引の名称	サブヘディング	サブヘディング
語数	83語	26語
対象	MeSH登録語	索引されている全索引語 ・シソーラス用語 ・準シソーラス用語 ・物質索引
索引規則	公開	公開
サブヘディングの階層構造	あり 上位のサブヘディングで一括して検索が可能(STNIによる検索時)	なし 最も特定のサブヘディングを索引する
メインヘディングとサブヘディングの重複	なし	あり
上位のメインヘディングでのまとめ検索	下位語を含めて、サブヘディングを付与した形で検索が可能	・シソーラス用語にサブヘディングが付与された場合は、システムで自動的に上位語にも同一のサブヘディングが付与されることにより検索が可能。 ・準シソーラス用語、物質索引にサブヘディングが付与された場合は対応するシソーラス用語を索引し、同一のサブヘディングを索引することにより、検索が可能。
特徴	冊子体の副見出し語に起源を持ち、薬物・疾患だけでなく、解剖学用語、生物名、生物科学、人類学、技術、保健サービスなど広範なカテゴリーのMeSH用語に組み合わせることのできるサブヘディングを定義している。	・薬物・化学物質および疾患と組み合わせるサブヘディングに特化している。 ・MEDLINEにない薬物に特異的なリンク検索を実施するため、EMBASEのリンク語から要望の強い3語(多剤併用、薬物相互作用、内因性)を採用した。 ・物質索引へのサブヘディング付与により、薬物・化学物質について、物質を特定した、より精度の高いサブヘディング付与を行う。

3.2.5 注意を要するサブヘディング索引の例

(1) 多剤併用(DC)と治療利用(TU)の使い分け

① TU(治療利用)

「治療利用(TU)」は単剤(確立された複合製剤も含む)に用いる。

多剤併用した個々の薬物は「多剤併用(DC)」を索引する。

和文標題: PL顆粒による固定薬疹の1例

シソーラス用語: ヒト, 女性, 老人, 症例報告, 副作用,

*感冒薬/*有害作用(AE)/治療利用(TU), *顆粒剤/*有害作用(AE)/治療利用(TU), *薬疹, セファロスポリン類/治療利用(TU), プロドラッグ/治療利用(TU), 解熱鎮痛薬/治療利用(TU), 非対応するシソーラス語にも同じサブヘディング 床検査, 細胞, ステロイド/治療利用(TU), パンツァーシュトクマン, フラマン, モーレル化合物, 硫黄複素環化合物, ケト酸, 芳香族化合物, カルボン酸塩, 脂環式ケトン, 脂肪酸, 芳香族アミン, フェノール類, カルボアミド, アミノアルコール, 芳香族カルボン酸, ヒドロキシ酸

準シソーラス用語: JCME, *PL顆粒/*有害作用(AE)/治療利用(TU) 病理組織検査, メラノファージ

② DC(多剤併用)

多剤併用したものには、「多剤併用(DC)」を索引する。

和文標題: 肺静脈性肺高血圧症と診断し得た1症例

シソーラス用語: ヒト, 女性, 成人, *肺高血圧症/薬物療法(DT)/*診断(DI), 剖検, 診断, BNP【ペプチド】/血液分析(BL), 薬物療法, 強心薬/多剤併用(DC), 窒素複素環化合物, フェノールエーテル, 芳香族縮合化合物

準シソーラス用語: JCME, *肺静脈性肺高血圧症/*診断(DI)/薬物療法(DT), 病理診断

物質索引: ピモベンダン ([J586.628F](#))/多剤併用(DC), ボセンタン ([J594.472D](#), 147536-97-8)/多剤併用(DC)

(3) 内因性(EN)の索引

索引作業マニュアルより抜粋

内因性(Endogenous; EN)

(1)定義(用途)

外因性との区別を図るために用いる。

生体内に存在し、かつ外部から与えられる可能性のある物質に用いる。

(2)索引規則

①体内分布、生理作用などを検討した内因性物質(生理活性因子(サイトカインなど)、線溶凝固因子、ホルモン(ステロイドホルモン、インスリンなど)、神経伝達物質等の外因性となり得る物質)に用いる。

体内物質が自前のものか投与されたものかを区別して検索するためのサブヘディングである(例えば、外から投与されたインシュリンと体内で作られたインシュリンとを区別して検索したい)。

薬物(医薬品)として認められている内因性物質を対象に、体内物質と体外物質(薬物、医薬品)を分けるために体内の物には内因性(EN)を索引すること。

薬物ではない体内物質や外から投与されている薬物に内因性を索引してはならない。

和文標題: 唾液中ストレスマーカーを用いた新たな高齢者の運動効果指標の探索

抄録: 高齢者を対象に継続的な運動トレーニングが唾液中ストレスマーカーに及ぼす影響について検討した。特別な運動習慣を持たない高齢男女16名(平均67.2歳)を対象とし、トレーニング群とコントロール群に分けた。トレーニング前と12週のトレーニング後に唾液を採取しテストステロン, デヒドロエピアンドロステロン, コルチゾール, アミラーゼを測定した。その結果いずれのストレスマーカーも運動前後において明らかな変化は認められなかった。今回用いたトレーニング負荷が低強度であったことや、高齢者を対象としているため加齢による生理機能の低下が影響している可能性が考えられた。

分類コード: GC09000X, GB01010B (616-053.9, 613/614)

シソーラス用語: ヒト, 老人, *バイオマーカー, 唾液, *トレーニング【運動】, アミラーゼ/分析(AN), 男性ホルモン/内因性(EN)/分析(AN), 副腎性ホルモン/内因性(EN)/分析(AN), ステロイド, エノン, 脂環式アルコール, 脂環式ケトン, ジケトン, 第二アルコール, ヒドロキシケトン, ポリオール, オレフィン化合物

準シソーラス用語: *ストレスマーカー, レジスタントトレーニング, 高齢者

物質索引: コルチゾール (J1.908I, 50-23-7)/内因性(EN)/分析(AN),

テストステロン (J4.590J, 58-22-0)/分析(AN)/内因性(EN) デヒドロエピアンドロステロン (J4.14/E, 53-43-0)/分析(AN)

4. 検索

※検索式は説明用に簡略化しています(網羅的な検索ではありません)

4.1 サブヘディング検索

<例1>ロキソニンの副作用

①メインヘディングだけの検索

ロキソニン/CN and 副作用/CT 81件

ロキソニンの副作用に関する文献ではない

和文標題:PL顆粒による固定薬疹の1例

シソーラス用語: ヒト, 女性, 老人, 症例報告, **副作用**, *感冒薬/*有害作用(AE)/治療利用(TU), *顆粒剤/*有害作用(AE)/治療利用(TU), *薬疹, セファロスポリン類/治療利用(TU), プロドラッグ/治療利用(TU), 解熱鎮痛薬/治療利用(TU), 非ステロイド系消炎薬/治療利用(TU), 臨床検査, 細胞, ステロイド/治療利用(TU), パッチテスト, オキシム, ラクタム, ビニル化合物, 硫黄複素環化合物, ケト酸, 芳香族化合物, カルボン酸塩, 脂環式ケトン, 脂肪酸, 芳香族アミン, フェノール類, カルボアミド, アミノアルコール, 芳香族カルボン酸, ヒドロキシ酸

準シソーラス用語: JCME, *PL顆粒/*有害作用(AE)/治療利用(TU), 病理組織検査, メラノファージ

物質索引: セフゾン (J227.563E, 91832-40-5)/治療利用(TU),

ロキソニン (J22.352B, 80382-23-6)/治療利用(TU), アセトアミノフェン (J4.025H, 103-90-2)/有害作用(AE), サリチルアミド (J1.408G, 65-45-2)/有害作用(AE)

②サブヘディングを使っての検索

ロキソニン(L)AE/CN 22件

ロキソニンの副作用にふれている文献

和文標題: NSAIDsに起因する大腸狭窄症の1切除例

著者名: 山下克也, 神崎章之, 岡本喜一郎, 廣田政志, 佐藤健, 市原透 (豊橋医療セ 外科)

資料名: 日本消化器外科学会雑誌 JST資料番号: Z0340B ISSN: 0386-9768

巻号ページ(発行年月日): Vol.41 No.7 Page.1415 (2008.07.01)

資料種別: 逐次刊行物(A) **記事区分:** 会議録記事(d2)

発行国: 日本(JPN) **言語:** 日本語(JA)

分類コード: GH05030R (616.3-089)

シソーラス用語: ヒト, 女性, 成人, 症例報告, *狭窄症/*外科的療法(SU)/化学誘発(CI), *腸疾患/化学誘発(CI)*外科的療法(SU), *非ステロイド系消炎薬/*有害作用(AE)/治療利用(TU), 消化器造影, 腹腔鏡下手術, 結腸切除, 副作用, 薬物療法, 腰痛/薬物療法(DT), 大腸炎/化学誘発(CI), 芳香族化合物, カルボン酸塩, 脂環式ケトン

準シソーラス用語: JCME, NSAIDs誘因性大腸炎/化学誘発(CI), 横行結腸切除, *大腸狭窄症/化学誘発(CI)*外科的療法(SU), 注腸検査

物質索引 *ロキソニン (J22.352B, 80382-23-6)/治療利用(TU)*有害作用(AE)

<例2>ドセタキセル単独使用と併用療法との比較試験

	FILE	JMEDPlus			
L1	SEARCH	"ドセタキセル"/AL OR "タキソテル"/AL OR "タキソテール"/AL OR "ドセタキセル"/AL OR "RP-56976"/AL OR "TXT"/AL	6,715	シソーラスブラウザで確認した同義語でAL検索	サブヘディング導入前の検索方法
L2	SEARCH	L1 and 200601-200909/RG	3,265	比較のためサブヘディングのある時期に限定	
L3	SEARCH	L2 and (単独 or 単剤) and 併用 and 比較	36	用語のand検索	
L4	SEARCH	"ドセタキセル"(L)TU/CN OR "タキソテル"(L)TU/CN OR "タキソテール"(L)TU/CN OR "ドセタキセル"(L)TU/CN OR "RP-56976"(L)TU/CN OR "TXT"(L)TU/CN	949	同義語を「物質索引(/CN)」として、サブヘディング治療利用(TU)と組み合わせで検索	サブヘディング導入後の検索方法
L5	SEARCH	"ドセタキセル"(L)DC/CN OR "タキソテル"(L)DC/CN OR "タキソテール"(L)DC/CN OR "ドセタキセル"(L)DC/CN OR "RP-56976"(L)DC/CN OR "TXT"(L)DC/CN	1,962	同義語を「物質索引(/CN)」として、サブヘディング多剤併用(DC)と組み合わせで検索	
L6	SEARCH	L4 and L5 and 比較	25	L4、L5と「比較」のand検索	
L7	SEARCH	L3 and L6	6		
L8	SEARCH	L6 not L7	19		サブヘディング導入前では検索できなかったもの

<L8の回答例>

和文標題: 非小細胞肺癌における化学療法の実況と展望 高齢者の治療

抄録: 肺癌死亡数のうち70歳以上の高齢者の占める割合が増加している。高齢者は肝臓や腎臓の機能が低下しており、高血圧や糖尿病といった循環器や代謝疾患の合併により服用中の薬剤と抗癌剤との相互作用にも注意が必要である。個体間差が大きく、抗癌剤の感受性が高くない非小細胞肺癌においては治療効果と毒性のバランスを考えた治療戦略が必要である。**日本では、標準治療の1つであるドセタキセル(DOC)単剤療法とCDDP(シスプラチン)+DOC毎週投与法のランダム化第III相比較試験を行っている。**新しい抗癌剤の応用については、ペムトレキセドと分子標的薬剤である上皮成長因子受容体チロシンキナーゼ阻害剤(エルロチニブとゲフィチニブ)が注目される。70歳以上の患者において、ペムトレキセドのMSTは9.5か月と良好であり、発熱性好中球減少症についてはDOC群より有意に少なかった。経口剤であり投与が簡便であること、従来の抗癌剤と比較して血液毒性が少ないことから、患者によっては初回治療として有用である。

分類コード: GI04000G, GE03032C (616.22/.27-006, 616-006-085)

シソーラス用語: ヒト, *肺非小細胞癌/*薬物療法(DT), 薬物療法, 老人, 高血圧症, 糖尿病, 抗腫瘍薬/治療利用(TU), 毒性, シスプラチン/多剤併用(DC), 芳香族カルボン酸, カルバミド酸エステル, 酸素複素環化合物, 架橋化合物, 四環ジテルペン, カルボン酸エステル, ヒドロキシ酸, ヒドロキシケトン, ポリオール

準シソーラス用語: ICME

物質索引 **ドセタキセル (J314.049K, 114977-28-5)/治療利用(TU)/多剤併用(DC),** ペムトレキセド (J696.080D, 137281-23-3)/治療利用(TU), エルロチニブ (J910.423B)/治療利用(TU), ゲフィチニブ (J1.437.124I, 184475-35-2)/治療利用(TU)

4.2 主題語検索(/CWMJ,/CTMJ,/STMJ,/CNMJ)



<例>胃腫瘍の薬物療法

①主題語検索をしない場合

胃腫瘍(L)薬物療法/CT 3,260件

胃腫瘍の薬物療法が中心の文献ではない

和文標題: パクリタキセルによる胃癌化学療法時の末梢神経障害に対する牛車腎気丸の使用経験

抄録:タキサン系の化学療法による末梢神経障害に対しての標準的な治療法は確立されていない。【対象と方法】胃癌にパクリタキセル(以下,PTX)を含む化学療法を施行中に末梢神経障害を認めた患者17例に対し,牛車腎気丸を投与し治療効果を検討した。【結果】神経障害がgrade3に悪化し治療変更に至った例は17例中1例にすぎなかった。【まとめ】PTX胃癌化学療法による末梢神経障害に対し牛車腎気丸を投与することにより,神経毒性が増悪せず化学療法の完遂率を向上させる可能性が示唆された。(著者抄録)

分類コード: GN05020Y, GE03032C, GH04000D (616.83-085:615.21, 616-006-085, 616.3-006)

シソーラス用語 胃腫瘍/合併症(CO)/薬物療法(DT) 薬物療法, 抗腫瘍薬/有害作用(AE)/治療利用(TU), 副作用, *ニューロパチー/*薬物療法(DT)/合併症(CO)*化学誘発(CI), *漢方製剤/*治療利用(TU), 神経毒性, 合併症, 効果, 脂環式化合物, 脂肪酸, 芳香族カルボン酸, 酸素複素環化合物, オレフィン化合物, 架橋化合物, カルボン酸エステル, アミノアルコール, アミノカルボン酸, 第二アルコール, ヒドロキシ酸, ヒドロキシケトン, ポリオール

準シソーラス用語: JCME, *牛車腎気丸/*治療利用(TU), 治療効果

物質索引: *パクリタキセル (J17.834I, 33069-62-4)/治療利用(TU)*有害作用(AE)

②主題語検索をした場合

胃腫瘍(L)薬物療法/CTMJ 2,065件

胃腫瘍の薬物療法が中心と思われる文献

和文標題: S-1+CDDPによる術前化学療法にて組織学的CRが得られた胃髓様癌の1例

抄録: 胃髓様癌は特徴的な組織像を呈しEBウイルスとの関連が指摘されている稀な疾患である。今回われわれは多発肝転移を伴う高度進行胃髓様癌に対しS-1+CDDPによる術前化学療法を施行し組織学的CRを得た1例を経験した。症例は46歳,男性。心窩部痛を主訴として来院した。胃内視鏡検査にて胃体上部後壁に3'型腫瘍を認め,腹部CTおよびエコー検査にて所属リンパ節転移と多発肝転移を指摘された。生検組織の病理診断は胃髓様癌(Lymphoepithelioma-like carcinoma)であり腫瘍細胞はin situ hybridizationにてEBER(EB virus-encoded RNA)陽性であった。S-1+CDDPによる術前化学療法を計5コース施行後,D2郭清を伴う胃全摘術を施行した。切除標本の病理組織検査では原発巣,所属リンパ節ともに強い線維化が見られ腫瘍細胞の残存は認められなかった。(著者抄録)

分類コード: GH04000D (616.3-006)

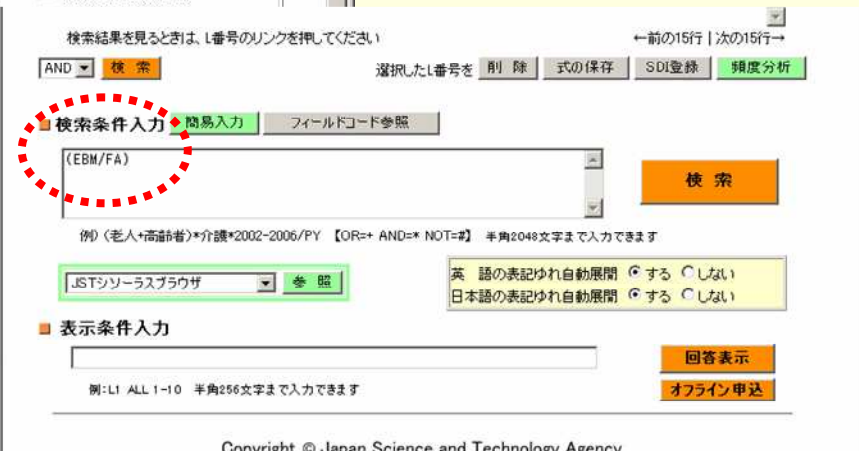
シソーラス用語: ヒト, 男性, 成人, 症例報告, *胃腫瘍/*薬物療法(DT)/外科的療法(SU), *シスプラチン/*多剤併用(DC), *抗腫瘍薬/*多剤併用(DC), 併用効果, 薬物療法, 胃切除, 寛解
準シソーラス用語: JCME, *胃髓様癌/*薬物療法(DT)/外科的療法(SU)

4.3 EBM関連検索

EBM関連の検索は、簡易入力画面から指定。

EBM関連検索についてはQ&A

<http://pr.jst.go.jp/jdream2/qa/data2.html#11>
を参照。



EBM関連で規定されている語



無作意	盲検	第III相	コホート試験
無作為	盲験	医薬品市販後調査/CT	コホート研究
ランダム	盲試験	フェーズI	コホート分析
ランダムイズ	ブラインド法	フェーズII	コホート調査
ランダムイゼ	BLIND法	フェーズIII	メタ(1W)アナ
ランドマイズ	BLIND(1W)METHOD	フェーズIV	メタ(1W)分析
ランドマイゼ	BLIND(1W)METHOD/TIEN	フェイズI	META(1W)ANALYSIS
乱数表	ダブル(1W)ブラインド	フェイズII	META(1W)ANALYSIS/TIEN
ラテン方格	重盲	フェイズIII	メガ(1W)トライアル
LATIN方格	両盲	フェイズIV	MEGA(1W)TRIAL
RANDOMIZE	双盲	phase I	MEGA(1W)TRIAL/TIEN
RANDOMIZE/TIEN	SINGLE(1W)BLIND/TIEN	phase II	コホート試験
RANDOMIZATION	SINGLE(1W)MASK	phase III	コホート研究
RANDOMIZATION/TIEN	SINGLE(1W)MASK/TIEN	phase IV	コホート分析
LATIN(1W)SQUARE	トリプル(1W)ブラインド	phase I/TIEN	コホート調査
LATIN(1W)SQUARE/TIEN	TRIPLE(1W)BLIND	phase II/TIEN	COHORT(1W)STUDY
封筒(5W)法	TRIPLE(1W)BLIND/TIEN	phase III/TIEN	COHORT(1W)STUDY/TIEN
ENVELOP法	TRIPLE(1W)MASK	phase IV/TIEN	COHORT(1W)ANALYSIS
ENVELOPE法	TRIPLE(1W)MASK/TIEN	交互法	COHORT(1W)ANALYSIS/TIEN
ENVELOP(1W)METHOD	TREBLE(1W)BLIND	交差法	症例対照研究
ENVELOPE(1W)METHOD	TREBLE(1W)BLIND/TIEN	クロス(1W)オーバ	症例対象研究
ENVELOP(1W)METHOD/TIEN	TREBLE(1W)MASK	CROSS(1W)OVER	クロスセクショナル研究
ENVELOPE(1W)METHOD/TIEN	TREBLE(1W)MASK/TIEN	CROSS(1W)OVER/TIEN	RCT/ST
偽薬	第(2W)相	多施設(1W)共同	比較臨床試験/CT
プラセーボ	DOUBLE(1W)BLIND	システマティック(1W)レビュー	大規模臨床試験/CT
プラセボ	DOUBLE(1W)BLIND/TIEN	システマチック(1W)レビュー	ランダム化比較試験/CT
プラゼボ	DOUBLE(1W)MASK	SYSTEMATIC(1W)REVIEW	比較(1A)臨床(3W)試験
プラシーボ	DOUBLE(1W)MASK/TIEN	SYSTEMATIC(1W)REVIEW/TIEN	
プラシボ	シングル(1W)ブラインド	系統的総説	
PLACEBO	単(1W)盲		
PLACEBO/TIEN	SINGLE(1W)BLIND		

<例 パクリタキセルのEBM>



L番号	コマンド履歴		ヒット件数
	FILE	JMEDPlus	
<input type="checkbox"/> L1	SEARCH	パクリタキセル/CNMJ	801
<input type="checkbox"/> L2	SEARCH	L1 AND (EBM/FA)	81

和文標題: 転移乳癌患者におけるゲムシタビンと併用した週1回 nab(アルブミン結合ナノパーティクル)-パクリタキセル(nab-[パクリタキセル](#))の第II相試験(N0531)

抄録: nab-パクリタキセルは、溶媒に基づくパクリタキセルと関係した過敏性反応のリスクを除去する。以前に治療されていない転移乳癌(MBC)を有する50人の患者を対象とし、週1回 nab-パクリタキセルとゲムシタビンとの併用を、オープンラベル1ステージ第II相試験で検討した。nab-パクリタキセル(125 mg/m²)とゲムシタビン(1000 mg/m²)を、疾患進行まで21日サイクルで第1日と第8日に投与した。4人(8%)と21人の患者(42%)は、それぞれ完全と部分反応を示した。反応期間中央値は6.9か月、進行無しでの生存中央値は7.9か月、全生存中央値は到達しなかった。治療の忍容性は高かった。良い活性と良好な毒性プロファイルは、第III相試験での評価を考える必要がある。

分類コード: GE03032C (616-006-085)

シソーラス用語: ヒト, *乳房腫瘍/*薬物療法(DT)*病理(PA), 腫瘍転移/薬物療法(DT)/転移性(SC)/病理(PA), 抗腫瘍薬/多剤併用(DC)/薬理学(PD), 併用効果, 薬物療法, **第二相試験**, 毒性, 第三相試験, ハロゲノ糖, リボシド, 脂環式化合物, 脂肪酸, 芳香族カルボン酸, 酸素複素環化合物, オレフィン化合物, 架橋化合物, カルボン酸エステル, アミノアルコール, アミノカルボン酸, 第二アルコール, ヒドロキシ酸, ヒドロキシケトン, ポリオール

準シソーラス用語: JCME, *転移乳癌/*薬物療法(DT)*病理(PA)

物質索引: *ゲムシタビン ([J357.909C](#))*多剤併用(DC)*薬理学(PD),
[*パクリタキセル \(J17.834I\)](#)*多剤併用(DC)*薬理学(PD)

4.4 機能上位語による検索



検索条件指定

データベース選択へ戻る ログアウト

■ 検索コマンド履歴 履歴表示

検索式アップロード実行 保存式の編集・実行 SDI編集

すべてのL1~L1を選択する

L番号	コマンド履歴	ヒット件数
FILE	JMEDPIDs	
L1	SEARCH ヒスタミンH2受容体拮抗薬/cw	7,448

検索結果を見るときは、L番号のリンクを押してください

←前の15行 | 次の15行→

AND 検索

選択したL番号を 削除 式の保存 SDI登録 頻度分析

JDream II

999件を超えたので、上位999件のみ抽出しました。

■ L1に対して**頻度分析を見る**
対象の項目を選択し、実行ボタンをクリックしてください。

化学物質名(CN) 実行

これまでの抽出結果を削除する
1ページあたり 20件 表示

■ 頻度分析結果一覧

頻度分析結果一覧をすべて表示

999件が抽出されました(#1-#999)

この抽出分をすべて選択

#	L番号	コード	カウント数	抽出結果
#1	L1	CN	427	ファモチジン
#2	L1	CN	301	シメチジン
#3	L1	CN	157	ラニチジン
#4	L1	CN	115	オメプラゾール
#5	L1	CN	104	ランプラゾール
#6	L1	CN	92	ラファジン
#7	L1	CN	88	ニザチジン
#8	L1	CN	67	アスピリン
#9	L1	CN	57	ラベプラゾール
#10	L1	CN	55	オレドニゴロン
#11	L1	CN	55	塩酸ラニチジン
#12	L1	CN	48	ヒスタミン
#13	L1	CN	47	クラリスロマイシン
#14	L1	CN	44	ガスター
#15	L1	CN	37	アモキシシリン
#16	L1	CN	34	バクソラキセル
#17	L1	CN	33	セボフルラン
#18	L1	CN	30	ロキサチジン
#19	L1	CN	29	プロポフォル
#20	L1	CN	28	スクラルファート

【前の見出し】 【次の見出し】

【前の20件】 【次の20件】

全て # 以降 削除

■ 検索語候補

語間のスペースを AND ORとする

ページが表示されました

信頼済みサイト

4.5 近接演算子NOTAによる検索

NOTA: 除外語を前後に伴わない検索語を含むものを検索

例) 小細胞癌(NOTA)非

「非小細胞癌」「小細胞癌非」以外の形の「小細胞癌」があればヒットする

FILE	JMEDPlus	
<input type="checkbox"/> L1	SEARCH 小細胞癌	17,663
<input type="checkbox"/> L2	SEARCH 非小細胞癌	9,289
<input type="checkbox"/> L3	SEARCH L1*L2	9,289
<input type="checkbox"/> L4	SEARCH L1#L2	8,374
<input type="checkbox"/> L5	SEARCH 小細胞癌(NOTA)非	9,111
<input type="checkbox"/> L6	SEARCH L5#L4	1,149

文字列「小細胞癌」があるもの全て検索

「非小細胞癌」は「小細胞癌」の検索に全て含まれる

「小細胞癌」の集合から「非小細胞癌」を除くと、両方について論じているものまで削除されてしまう

「非小細胞癌」ではなく「小細胞癌」があるものだけ検索

「小細胞癌」「非小細胞癌」の両方が含まれるもの

<例1>

和文標題:手術療法のみで長期生存が得られた進行食道**小細胞癌**の1例
 著者名:六車一哉, 大平雅一, 豊川貴弘, 久保尚士, 田中浩明, 八代正和, 山田靖哉, 澤田鉄二, 平川弘聖 (大阪市大 腫瘍外科), 山下好人 (大阪市総合医療セ 外科)
 資料名:日本外科系連合学会誌 **JST資料番号**:L0731A **ISSN**:0385-7883
 巻号ページ(発行年月日):Vol.34 No.3 Page.533 (2009.05.27)
 資料種別:逐次刊行物(A)
 発行国:日本(JPN) 言語:日本語(JA)

<例2>

和文標題:サルコイド-シスに小細胞肺癌と**非小細胞肺癌**が合併した肺多発癌の1例
 著者名:平松美江, 山本泰司, 武田昭範, 藤田結花, 山崎泰宏, 藤兼俊明, 西垣豊, 藤内智 (道北病院 呼吸器科)
 資料名:肺癌 **JST資料番号**:Y0006A **ISSN**:0386-9628
 巻号ページ(発行年月日):Vol.49 No.1 Page.1
 資料種別:逐次刊行物(A) 記事区分:会議録記
 発行国:日本(JPN) 言語:日本語(JA)
 分類コード:GI04000G (646.22/.27-006)
 シソーラス用語:**小細胞肺癌**/*合併症(CO), *肺ス/*合併症(CO), 重複癌, 合併症, *肺疾患/*合併症, 老人, ヒト
 準シソーラス用語:JCME, 術中診断, *肺サルコイド切除術

アップosting機能で自動的に付与されている上位語「小細胞癌」がヒットしている例

- シソーラス階層
- 小細胞癌(ショウサイボウガン) LS51
- NT 小細胞肺癌
- BT 癌腫
 - ・ 腫瘍
 - ・ ・ 病気

4.6 検索の落とし穴

4.6.1 AL検索では英語標題は検索できない

“/AL”または、フィールドコードをいれずに検索した場合、検索しているフィールドは“和文標題”、“抄録”、“シソーラス用語”、“準シソーラス用語”、“物質索引”。

英語で検索する場合は、必ず別に英語標題に限定して検索する必要あり。

<例 prednisolone>

L番号	コマンド履歴		ヒット件数
	FILE	JMEDPlus	
<input type="checkbox"/> L1	SEARCH	prednisolone	868
<input type="checkbox"/> L2	SEARCH	prednisolone/tien	659
<input type="checkbox"/> L3	SEARCH	L1 or L2	1,398

整理番号:09A0475803
和文標題:ステロイドの使い方 重傷筋無力症
著者名:荒賀茂 (藤井政雄記念病院)
資料名:モダンフィジシャン JST資料番号:
 X0122A ISSN:0913-7963
巻号ページ(発行年月日):Vol.29 No.5 Page.641-
 644 (2009.05.01)
資料種別:逐次刊行物(A)
発行国:日本(JPN) **言語:**日本語(JA)
抄録:1.全身型,抗体陽性重症筋無力症の治療の主体はステロイド治療である。2.ステロイド治療開始時の初期増悪に注意が必要である。3.短期的な治療にはmethylprednisoloneによるパルス療法がある。4.ステロイドの副作用に対する定期的な検査が必要である。(著者抄録)

整理番号:09A0454655
英文標題:Long-term outcome of idiopathic membranous nephropathy with nephrotic syndrome treated with low-dose oral cyclophosphamide and prednisolone
著者名:ERIGUCHI Masahiro, OKA Hideaki, MIZOBUCHI Takeshi, UEMURA Taro, SUGAWARA Koji, HARADA Atsumi (松山赤十字病院 腎セ)
資料名:日本腎臓学会誌 JST資料番号:Z0142A ISSN:0385-2385
巻号ページ(発行年月日):Vol.51 No.3 Page.367 (2009.04.25)
資料種別:逐次刊行物(A)
発行国:日本(JPN) **言語:**英語(EN)

4.6.2 レンジ指定は完了済の記事に限定する

レンジ(RG)は索引が付与された「完了済」のデータだけが対象。そのため、書誌のみが収録された速報記事は含まれないので注意が必要。

<例 5-FUの最新レンジ>

番号	コマンド履歴	ヒット件数
FILE	JMEDPlus	
<input type="checkbox"/> L1	SEARCH 5-FU/ti	2,690
<input type="checkbox"/> L2	SEARCH L1 and 200908/RG	5

最新レンジに限定

書誌のみ収録されている最新の記事

#	標題・掲載誌
<input type="checkbox"/> 1	5-FUが原因と考えられた薬剤性白質脳症を併発した篩骨洞原発扁平上皮癌の1例 日本頭頸部外科学会総会・学術講演会プログラム・予稿集 Vol.19th, Page111 (2009) <抄録なし>
<input type="checkbox"/> 2	in vitroとin vivoでの腎細胞癌細胞株におけるベグイニターフェロンと5-FUの併用による増殖抑制効果について 久留米医学会雑誌 Vol.72, No.1/2, Page102 (2009.02.25) <抄録なし>
<input type="checkbox"/> 3	CDDR5-FUでの化学放射線療法後の遺精に対して(weekly)イクリタキセル療法にてCRとなり長期生存を認めたstage IVa頸部食道癌の一例 日本消化器病学会雑誌 Vol.106, 臨時増刊号, PageA480 (2009.03.20) <抄録なし>
<input type="checkbox"/> 4	Docetaxel/Nedaplatin/5-Fu併用化学放射線療法とDocetaxel/Cisplatin/5-FU併用化学療法にてCRが得られた切除不能高度進行(T4)食道癌の1例 日本消化器病学会雑誌 Vol.106, 臨時増刊号, PageA479 (2009.03.20) <抄録なし>
<input type="checkbox"/> 5	腎細胞癌における5-fluorouracil(5-FU)代謝関連酵素(OPRT,TP,DPD,TS)活性の臨床的意義 日本泌尿器科学会雑誌 Vol.100, No.2, Page342 (2009.02.20) <抄録なし>

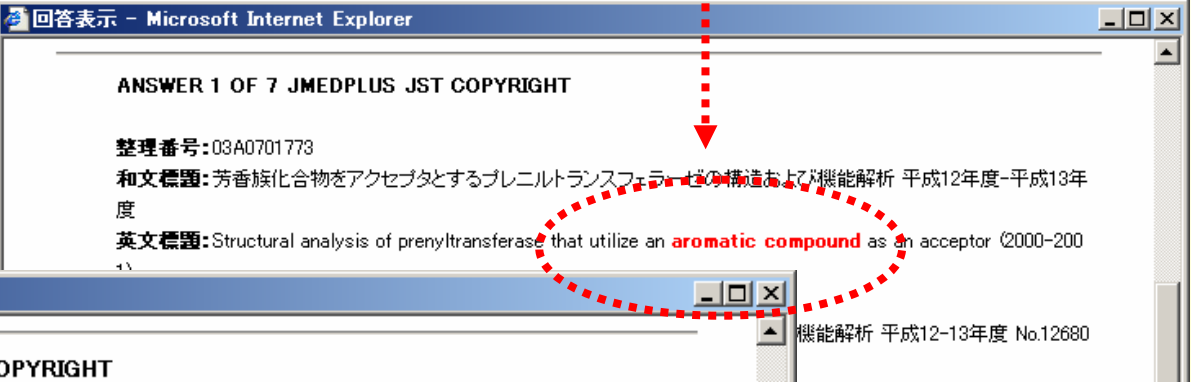
#	標題・掲載誌
<input type="checkbox"/> 1	5-FU/CDDP療法による術前化学療法にて原発巣pCRを示し根治切除を施行した食道癌の1例 癌と化学療法 Vol.36, No.5, Page839-841 (2009.05.15) <未索引>
<input type="checkbox"/> 2	大腸がんのmFOLFOX6療法時における好中球減少に対する5-FU急速静脈内投与中止の影響-減量法との比較- 癌と化学療法 Vol.36, No.5, Page789-793 (2009.05.15) <未索引>
<input type="checkbox"/> 3	5-FU投与による高アンモニア血症に対して血液透析が有効であった1例 日本透析医学会雑誌 Vol.42, No.Supplement 1, Page714 (2009.05.08) <未索引> <抄録なし>
<input type="checkbox"/> 4	食道癌に対する5-FU,Docetaxel併用根治照射の検討 Radiat Med Vol.27, No.Supplement 1, Page76 (2009.04.25) <未索引> <抄録なし>
<input type="checkbox"/> 5	上咽頭癌放射線化学療法中に発症した5-FU脳症の一例 Radiat Med Vol.27, No.Supplement 1, Page48 (2009.04.25) <未索引> <抄録なし>
<input type="checkbox"/> 6	肝癌の治療 内科的治療 化学療法 肝動注化学療法(TADLow dose FP(5-FU+CDDP)肝動注療法) 日本臨床 Vol.67, 増刊号3, Page493-497 (2009.05.28) <未索引> <抄録なし>
<input type="checkbox"/> 7	肝癌の治療 内科的治療 化学療法 肝動注化学療法(TADIFN併用5-FU動注療法(FAIT)) 日本臨床 Vol.67, 増刊号3, Page488-492 (2009.05.28) <未索引> <抄録なし>
<input type="checkbox"/> 8	T3,T4下咽頭・喉頭扁平上皮癌に対する化学放射線同時併用療法(cisplatin/5-FU)の検討 日本耳鼻咽喉科学会会報 Vol.112, No.4, Page312 (2009.04.20) <未索引> <抄録なし>
<input type="checkbox"/> 9	局所進行下咽頭癌に対するドセタキセル・シスプラチン・5-FUを用いた化学療法の治療効果 日本耳鼻咽喉科学会会報 Vol.112, No.4, Page311 (2009.04.20) <未索引> <抄録なし>
<input type="checkbox"/> 10	5-FUが原因と考えられた薬剤性白質脳症を併発した篩骨洞原発扁平上皮癌の1例 日本頭頸部外科学会総会・学術講演会プログラム・予稿集 Vol.19th, Page111 (2009) <抄録なし>
<input type="checkbox"/> 11	in vitroとin vivoでの腎細胞癌細胞株におけるベグイニターフェロンと5-FUの併用による増殖抑制効果について 久留米医学会雑誌 Vol.72, No.1/2, Page102 (2009.02.25) <抄録なし>

4.6.3 スペースが入ると表記揺れがカバーされない

英語で検索する場合、スペースが入っていると、全体で1つの単語と認識し、個々の単語の表記ゆれはカバーされない。表記ゆれをカバーしたい場合は個々の単語を近接演算子(w)などでつないで検索する必要あり。

<例 aromatic compound>

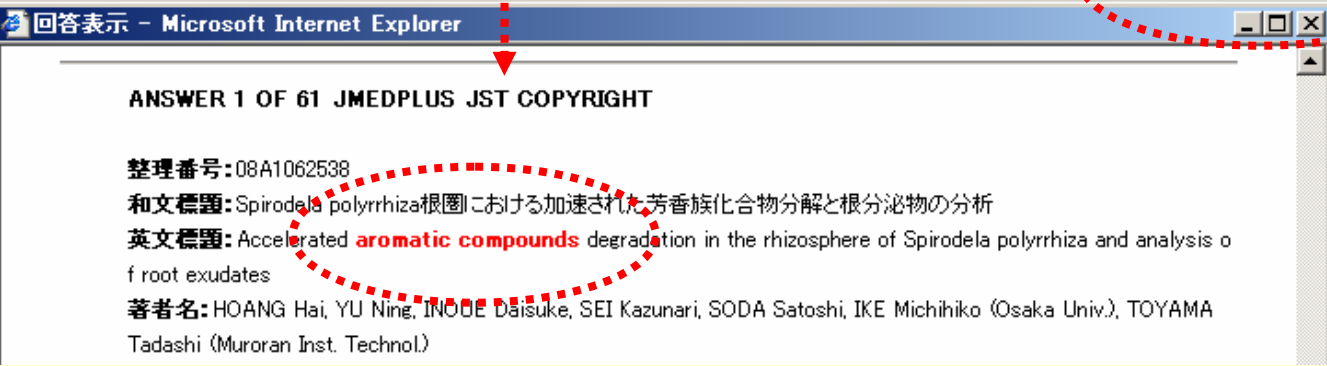
し番号	コマンド履歴	ヒット件数
	FILE JMEDPlus	
<input type="checkbox"/> L1	SEARCH aromatic compound/tien	7
<input type="checkbox"/> L2	SEARCH aromatic(w)compound/tien	61



回答表示 - Microsoft Internet Explorer

ANSWER 1 OF 7 JMEDPLUS JST COPYRIGHT

整理番号: 03A0701773
 和文標題: 芳香族化合物をアクセプタとするプレニルトランスフェラーゼの構造および機能解析 平成12年度-平成13年度
 英文標題: Structural analysis of prenyltransferase that utilize an aromatic compound as an acceptor (2000-2001)



回答表示 - Microsoft Internet Explorer

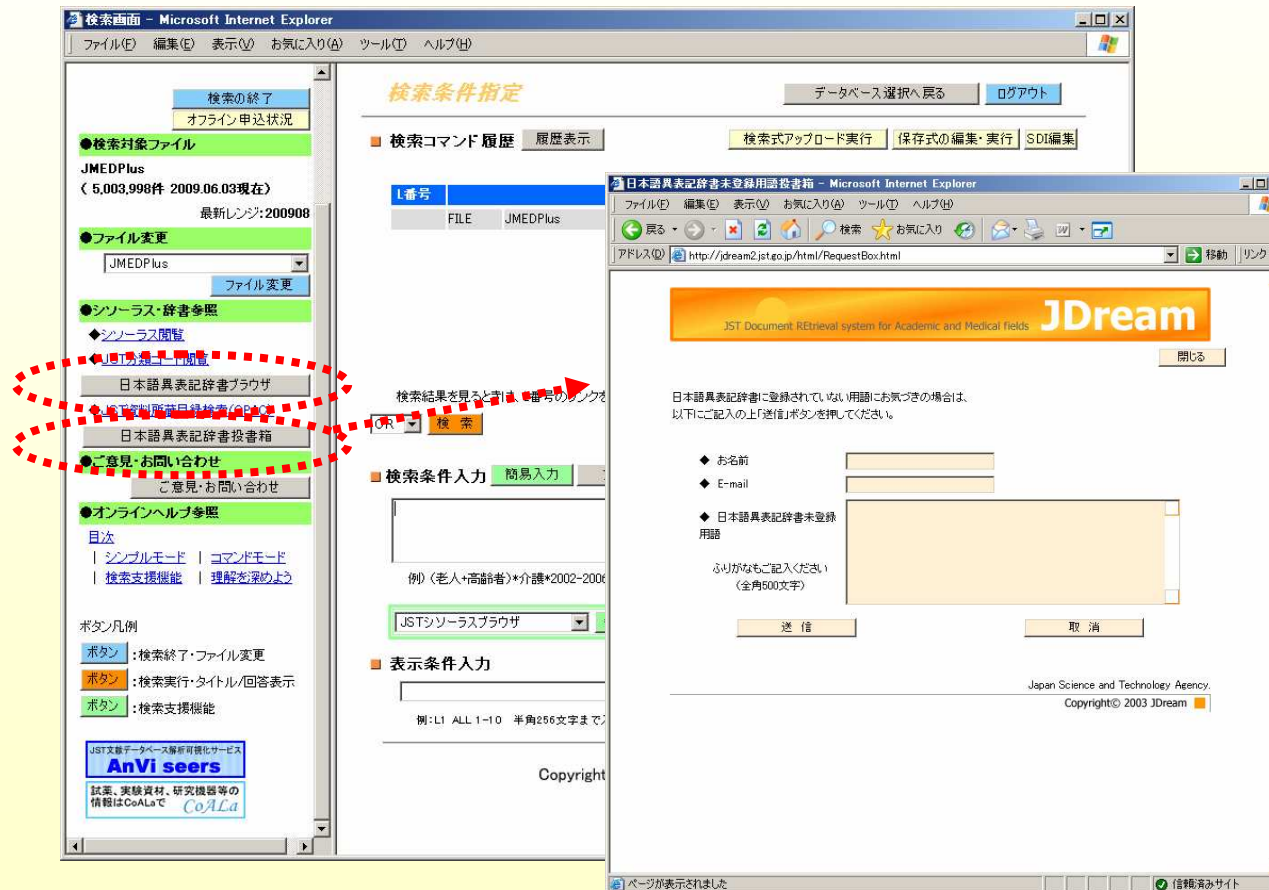
ANSWER 1 OF 61 JMEDPLUS JST COPYRIGHT

整理番号: 08A1062538
 和文標題: Spirodela polyrrhiza根圏における加速された芳香族化合物分解と根分泌物の分析
 英文標題: Accelerated aromatic compounds degradation in the rhizosphere of Spirodela polyrrhiza and analysis of root exudates
 著者名: HOANG Hai, YU Ning, INOUE Daisuke, SEI Kazunari, SODA Satoshi, IKE Michihiko (Osaka Univ.), TOYAMA Tadashi (Muroan Inst. Technol.)

4.6.4 日本語の表記ゆれは異表記辞書に登録されていないとカバーされない

日本語の表記ゆれは単語単位で異表記辞書に登録されているものだけがカバーされる。単語の一部が登録されていても、全体が1つの単語として登録されていないと、ゆれをカバーしない。異表記語の登録状況は「日本語異表記ブラウザ」で確認。

また、登録して欲しい異表記語は「日本語異表記辞書投書箱」からJSTに連絡。



<例 顆粒と顆粒ニューロン>

JDream II

閉じる

候補一覧に戻る

■ 選択された語と異表記語(自動展開します)

選択された語	対応する異表記語
顆粒	か粒 果粒

異表記辞書に登録されているので
表記ゆれをカバーして検索

L番号	コマンド履歴		ヒット件数
	FILE	JMEDPlus	
<input type="checkbox"/> L1	SEARCH	顆粒	61,420
<input type="checkbox"/> L2	SEARCH	か粒	61,420
<input type="checkbox"/> L3	SEARCH	果粒	61,420
<input type="checkbox"/> L4	SEARCH	L1 or L2 or L3	61,420

異表記辞書に登録されていないので
表記ゆれがカバーされない

L番号	コマンド履歴		ヒット件数
	FILE	JMEDPlus	
<input type="checkbox"/> L5	SEARCH	顆粒ニューロン	4
<input type="checkbox"/> L6	SEARCH	か粒ニューロン	30
<input type="checkbox"/> L7	SEARCH	L5 or L6	34

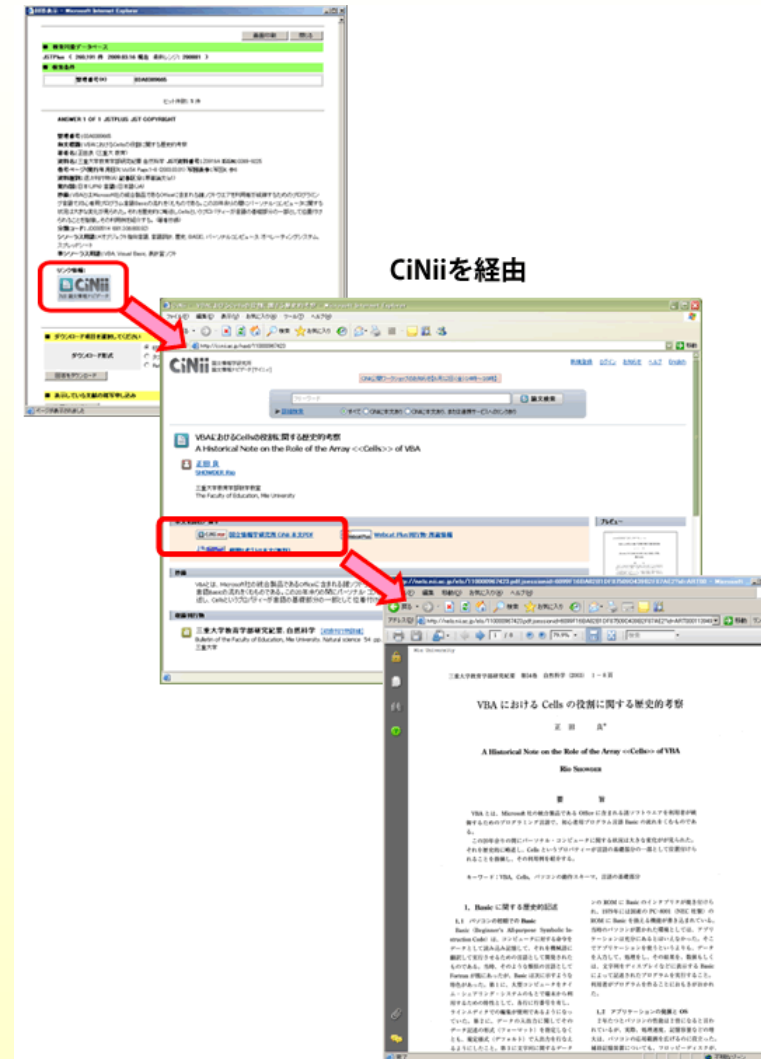
4.7 新しいサービス

NII-ELSとの連携開始について

- ・2009年6月21日(日)、JDreamIIの回答表示画面から、NII-ELSの全文情報へのリンク開始。
- ・開始時点の全文リンク数は、637,122件

閲覧可能な全文リンク

- ・医学薬学予稿集全文データベース
- ・J-STAGE,Journal@rchive
- ・Medical Online
- ・CrossRef
- ・NII-ELS



JDreamIIに関する問い合わせ先

ヘルプデスク フリーダイヤル

TEL 0120-521-022

TEL(17:45以降) 03-5214-8493

FAX 0120-521-033

E-Mail helpdesk@jst.go.jp

今後ともよろしくお願ひ申し上げます